阿賀野川流域地域

令和6年度パネル巡回展

阿賀野川 えとこだ プロジェクト

水と大地のSDGs(※)をさぐる 公害編

特集3

流域が新潟水俣病に向き合い、乗り越えるために

※SDGs：「Sustainable Development Goals」（＝持続可能な開発目標）の略称。詳細はP.2参照。

阿賀野川流域における光と影の歴史や文化、現在の様々な取組を、「大河」「公害」「大地」の3つの切り口からまとめ、阿賀野川流域のSDGsを探ります。2024年度のパネル展では、昭和30～40年代の流域の暮らしや産業を振り返り、新潟水俣病の発生から現在に至るあらましを見つめ直す【公害編】です。

■ 開催期間 2025. 1/7(火) ～ 3/30(日)

展示期間	展示施設	展示時間・備考
1/7(火)～1/17(金)	安田ショッピングセンター ウインディ	9:00 ～ 19:00 最終日17:00まで
1/7(火)～1/17(金)	新潟市秋葉区文化会館	9:00 ～ 21:30 1/14(火)休館 最終日20:00まで
1/18(土)～1/30(木)	新潟市東区役所 南口エントランスホール	8:00 ～ 18:00
1/19(日)～1/30(木)	阿賀野市立図書館	9:30 ～ 16:30 月曜休館
2/1(土)～2/13(木)	北方文化博物館 屋根裏ギャラリー	9:00 ～ 16:30 2/4(火)・2/12(水)休館 正面受付側から入場
2/1(土)～2/13(木)	NEXT21 アトリウム	8:30 ～ 21:00 最終日18:00まで
2/17(月)～3/6(木)	阿賀町役場鹿瀬支所	9:00 ～ 16:30 2/24(月)・土曜・日曜休館
2/18(火)～3/2(日)	新潟市北区文化会館	9:00 ～ 21:00 2/25(火)休館
3/4(火)～3/17(月)	江南区文化会館内 江南区郷土資料館	10:00 ～ 19:00 金曜休館 日曜10:00～17:00
3/8(土)～3/30(日)	道の駅「阿賀の里」	9:00 ～ 16:00
3/19(水)～3/30(日)	ラポルテ五泉 ガレリア	9:00 ～ 22:00

■ 主催：新潟県 ■ 共催(予定)：新潟市・五泉市・阿賀野市・阿賀町 ■ 企画&お問合：一般社団法人 あがのがわ環境学舎

※連絡先はP.8下部参照

阿賀野川 えとこだ プロジェクト × 阿賀野川 エコ ミュージアム

阿賀野川エコミュージアムを目指す流域再生フォーラム（第12回）

特集2

新潟お笑い集団 NAMARA

高橋なんぐ 大人のお笑い授業 トークショー

コミュニケーション、SDGs(エスディージーズ※)、そして、新潟水俣病まで

3/20(水・祝)

当日参加者47名

開催レポートをお届けします！

お笑い授業で学ぶSDGsと公害

SDGsや新潟水俣病などへの理解を深めるため、新潟お笑い集団NAMARA（ナマラ）に所属するお笑い芸人の高橋なんぐさんと、漫才コンビ・ジャックポット（春巻まさしさん／大野まさやさん）の皆さんを講師にお招きして、大人向けのお笑い授業を開催しました！

当日は、これまでSDGsや新潟水俣病に関わってこられた経験をもとに、笑い溢れる雰囲気の中で親しみやすく伝えていただきました。

参加者の意見・感想

●ジャックポットの解説は大変面白く、SDGsを身近に感じられた（新潟市西区・50代）／●なんぐさんの話の中で出てきた「見方を変えれば味方になる」「思い込みはやめる」を心がけようと思う（新潟市秋葉区・60代）／●なんぐさんの視点の話は分かっているようで、なかなか実行できていないので、気づかされた感じがした（阿賀野市・50代）／●初めてFM事業のイベントに参加したが、目から鱗のことばかりで、明日から一つでも気持ちを変えたいと思える時間だった。新潟水俣病を深く知ろうとしない自分が恥ずかしくなった。このプロジェクトをもっと広めてほしい（新潟市東区・60代）／●FM事業はとても良い取組だと思った。今まで分からなかったことを知る機会になって良かった（三条市・10代）／●新潟水俣病問題に接しやすくするため、楽しく話を聞かせてもらうイベントでありがたかった（新潟市東区・40代）／●流域の歴史と文化にスポットをあてて、新潟水俣病を真正面から捉えてイベントやツアーに取り組んでいることに感動。負の側面ばかりでなく、阿賀野川流域の豊かさも伝えていて良い取組だと思う（新潟市秋葉区・70代）

▲第25回表彰式（写真提供：新潟水俣病被害者の会）

第25回 作文コンクールの授賞式が開催されました！ 受賞作品発表

優秀賞受賞者と作品テーマ ◆小学校5・6年生の部

「差別をなくすために」 中村琴音さん（小千谷市立東小千谷小学校5年）

「助け合うことが大切」 堤日和さん（新潟市立東青山小学校5年）

主催：新潟水俣病被害者の会、新潟水俣病阿賀野患者会　後援：新潟県・県教育委員会、新潟市・新潟市教育委員会、阿賀野市・阿賀野市教育委員会、五泉市・五泉市教育委員会、阿賀町・阿賀町教育委員会、長岡市・長岡市教育委員会、上越市・上越市教育委員会、三条市・三条市教育委員会、柏崎市・柏崎市教育委員会、新発田市・新発田市教育委員会、小千谷市・小千谷市教育委員会、加茂市・加茂市教育委員会、十日町市・十日町市教育委員会、見附市・見附市教育委員会、村上市・村上市教育委員会、燕市・燕市教育委員会、糸魚川市・糸魚川市教育委員会、妙高市・妙高市教育委員会、佐渡市・佐渡市教育委員会、魚沼市・魚沼市教育委員会、南魚沼市・南魚沼市教育委員会、胎内市・胎内市教育委員会、聖籠町・聖籠町教育委員会、弥彦村・弥彦村教育委員会、田上町・田上町教育委員会、出雲崎町・出雲崎町教育委員会、湯沢町・湯沢町教育委員会、津南町・津南町教育委員会、刈羽村・刈羽村教育委員会、関川村・関川村教育委員会、粟島浦村・粟島浦村教育委員会、新潟日報社、朝日新聞新潟総局、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、FM新潟77.5、FM KENTO、ラジオチャット・エフエム新津、エフエムしばた、FMゆきぐに・雪国新聞、燕三条エフエム放送㈱、エフエム角田、ぽかぽかラジオ、エフエムとおかまち、JCV上越ケーブルビジョン

県内小・中学校の児童・生徒の皆さんへ

第26回新潟水俣環境賞作文コンクールの作品を募集します！

- 例えば、「新潟水俣病」「住んでいる地域の環境」「新潟の自然（森林・川・湖沼・海と環境問題）」「総合学習等で取り組んでいる環境問題」「水の安全、食の安全」について、体験したことや気づいたこと、考えたことを書いてください。
- 作文の応募はA4版400字詰め原稿用紙で、小学校1・2年生は600字～800字、小学校3・4年生は800字～1000字、小学校5・6年生は1000字～1200字、中学校1・2・3年生は1200字～1600字です。
- 優秀賞者には表彰状と図書カード1万円分を贈ります。佳作者には表彰状と図書カード3千円分を贈ります。
- 応募していただいた方全員に参加賞を贈呈します。

新潟水俣環境賞作文コンクールの作品を募集します！

新潟水俣病や新潟県内の自然について思ったこと、身の回りの環境について考えたことや体験して感じたことなどを書いてください。皆さんの応募をおまちしています。

応募期間 2024年9月1日～2025年2月28日

発表予定 2025年6月

インフォメーション

お問合せ先●新潟水俣病被害者の会TEL025-281-2466／FAX025-281-8101
（作文の送付先●〒950-0965新潟市中央区新光町6-2 勤労福祉会館3階 新潟水俣病被害者の会）